

シラバス

1. 授業科目と単位 専門科目「生理科学特別講義」1-3 (X)講義 ()演習 ()実習
1単位

2. 履修対象者

全研究科、生理科学専攻の D1, D2, D3

3. 授業担当教員

生理科学専攻教授および准教授あるいは生理学研究所特任教授、特任准教授、客員教授

4. 授業実施期間

2022年5月～2023年1月（すべて水曜日）15:00～17:00

5. 授業実施場所

Zoomによるonline配信

6. 履修条件、方式

事前の準備は特に必要なし。すべての講義は英語で行う。

7. 授業内容の概要

生理科学のさまざまな分野の最近の進歩や最先端の研究成果について、それぞれの分野の専門家による解説を行う。

8. 授業の達成目標

生理科学の最先端の研究内容を理解するとともに、幅広い分野の知見を得る。

9. 授業計画:対面講義の日程

第1回 2022年5月11日

「社会能力の神経基盤:機能イメージングによるアプローチ」

定藤 規弘 (心理生理学)

第2回 2022年6月8日

「脳機能解析のための遺伝子改変技術」

小林 憲太 (ウィルスベクター開発室)

第3回 2022年7月6日

「イオンチャネルの構造と機能の動的側面」

久保 義弘(神経機能素子)

第4回 2022年8月10日

「大脳皮質視覚野の機能と発達」

吉村 由美子 (視覚情報処理)

第5回 2022年10月26日

「超高磁場MRIを用いた生体脳構造・機能の解析」

福永 雅喜 (心理生理学)

第6回 2022年11月9日

「細胞間隙バリアと上皮ホメオスタシス-ショウジョウバエ腸管をモデルとした研究から」

泉 裕士 (細胞構造)

第7回 2022年12月7日

「タンパク質の構造と機能、および構造解析手法」

村田 和義 (生体分子構造)

第8回 2023年1月11日

「イオンチャネルによる感覚受容の分子基盤と生理機能」

加塩 麻紀子 (細胞生理)

10.使用参考書、参考文献

なし

11.単位取得要件と成績評価基準

単位取得要件に半数以上の出席を必須とする。

前半 4 講義と後半 4 講義からそれぞれ一つ選んでレポート(英語で 600 words 程度)を製作する。

レポート提出締め切り日

前半 4 講義、2022 年 8 月 19 日(金)

後半 4 講義、2023 年 2 月 3 日(金)

提出されたレポート 100 点満点を持って 4 段階評価する。A は 100-80 点、B は 79-70 点、C は 69-60 点、D は 60 点未満とし、60 点以上を合格とする。